

# 学校に行きたい、 部活もしたい、 でも毎日通うのは…。

私が初めて担任したクラスに「ダイスケ君」がいました。真面目でやさしいダイスケ君は、家庭の問題で不登校になり、単位不足で通信制高校への転出を余儀なくされました。彼の転出手続きを済ませた後、教師としての無力感に打ちのめされ、私は号泣しました。「岡山学芸館に通信制があれば、彼を卒業まで見守ることができたのに」。全日制で教鞭をとりながらその思いは年々大きくなり、「通信制」にこそ大きな可能性がある、と確信するようになりました。複雑で変化の激しい時代、教育も柔軟な枠組みが必要です。

岡山学芸館通信制課程の立ち上げにあたり、私は大人になったダイスケ君に会って約束をしました。

さまざまな事情を抱えて全日制に通えなくても、高校生活を楽しむことのできる通信制をつくる。そして3年後、「岡山学芸館高校普通科の卒業証書」を手に、胸を張って社会へ羽ばたいていけるよう、全力で応援する。

それが、私たち教育に携わる者の使命だ、と。

学校が、すべての生徒にとって希望の場所であるように。

「君の望む、君になれる。」

そんな気持ちに応えられる  
通信制課程をつくりたい。

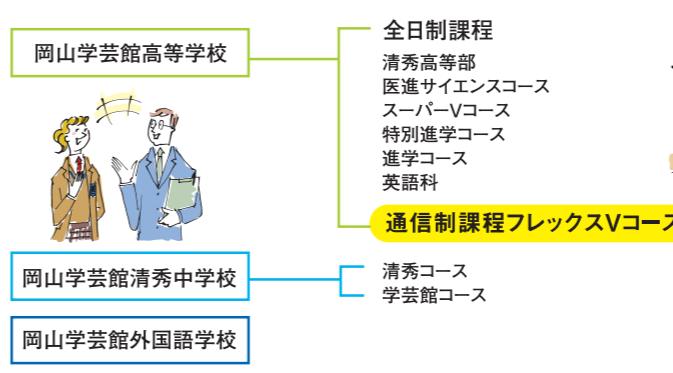


岡山学芸館高等学校 副校長 小笠原健二

1984年、岡山市生まれ。同校スーパーVコース卒業。生徒会長も務める。早稲田大学・大学院卒業後、民間のコンサルティング会社を経て、2011年から母校の教員に。2023年から現職。文部科学省事業「スーパークリーパーバルハイスクール」、高等学校DX加速化推進事業の校内推進を担当。今年4月スタートの通信制課程フレックスVコースの責任者も務める。



JR岡山駅から電車で18分!  
JR西大寺駅から徒歩7分!  
〒704-8502  
岡山県岡山市東区西大寺上1丁目19-19  
TEL 086-942-3864



フレックスVコースの  
詳しくはこちら▶



岡山学芸館のスクールライフを見てね!



HPはこちらから▶



「毎日登校」のプレッシャーなし! 自分のペースで学校生活を楽しむ!  
週5・週3スタイル(通学型)

学びたいことを、学びたい場所で。いつでもどこでもスイッチオン!  
オンラインスタイル(ネット型)

岡山学芸館通信制課程フレックスVコース今春スタート

●説明会アンケートより——私の通う中学校はあいさつをする人が少ないと、学芸館は全員があいさつしてくれて、いい学校だと思った。私は大声を聞くのが苦手だから、この高校だったらいろんなことを理解してくれる安心して学校生活を送れそうだと思った。(本人)／通信制は不安が大きかったけれど、説明を聞いて大方解消された。来てよかったです。受験したいという思いが強くなりました。(本人)／学芸館高校の教育方針も知れてよかったです! とても良い環境で勉強できるので、そこもいいなあと思った。(本人)／他の通信制と比べ、校則もしっかりしていて、いろいろな学校を見るときの参考になった。(本人)／通信制だと進学が不安だと思っていたが、イメージが変わった。費用のこともきちんと説明があり、安心して通えると思います。(母)／子供自慢の環境を整えてくださっていることがよく分かった。新しいスタイルに共感も持ちました。私が感じたワクワク感を、子供にも体験してほしい。(母)／通信制のイメージが変わりました。子供は全日制を希望していますが、今日の話を聞いて学芸館の通信制なら安心して通えるように感じました。本人のやる気や意欲が必要になってくるといふ部分が、現在不登校の息子にとってはハドルが高いかもしれないという印象を持ちました。(母)／わが子はいま不登校で悩んでいる状態。「前向きな通信制」「意欲」などの今日の説明会を聞いて、そうあってほしいと願う姿であることは間違ありません。(母)／通信制に対する先生方の思いをお聞きして、お世話になりたいという気持ちが強くなりました。(父)／企業が運営する通信制とは異なり、さまざまな学校行事も体験できるのは素晴らしいことだと思います。サポート面も充実しており、安心しました。(母)／柔軟なカリキュラムで通いやすく、不安が一つなくなりました。娘は病気の関係で毎日登校することが難しいのですが、通信制でも部活に参加できるところが嬉しいです。学芸館なら娘のやってみたいこと、なりたい自分になれると感じました。ぜひ専願で受験したいと思います。(母)／教育理念の話から最後までとても興味深い魅力的な内容で、日ごろ悩んでいることが少し晴れて、希望が持てるようになりました。日常生活だけでなく、卒業後の進路もしっかり考えてくださることが分かり、安心して通うことができる学校だと感じました。(父)